

STUDIO TIAMAT PRESENTS

BREAK BLUE  
STRAY CAT

EXTEND

"BLAZBLUE" RESPECT BOOK

For ADULT ONLY

伯母上シス、あの小僧が  
そうか？

ええそうよ  
名前はラグナと  
言うの…

以前まで下に  
弟妹が居たのだけど  
二人ともそれぞれに  
里親が決まって  
引き取られて…

一人だけあぶれた  
訳か…

あの右腕は  
確か事故で  
だっただか…

なるほど…  
傷物じゃ引取り手の  
受けも良くないって  
事か…

ココノエ…  
そのような事を  
言うものではないわ…

性格はぶっきら棒  
だけど家族思いで  
しっかりした子  
なのよ…

まあ良いさ

とりあえず  
アイツは連れて  
いくからな？

ええミツヨ…  
獣兵衛義兄イさんに  
よろしく伝えて…

あんだ？  
何だよ？

何だとは  
ご挨拶だな  
小僧

これから  
貴様が世話になる  
相手だぞ？

親父の代理で  
迎えに来たんだ



勝手に自分で  
引き取った小僧の世話を  
娘に押し付ける  
放蕩親父なんぞ…

フン…  
似てなくて  
結構だ

ひよっとして  
お前が師匠の  
娘か？  
へえ…全然…  
何だか全然  
似てねえな？

親父…？



だから身近に生活を  
管理してやれる奴を  
置いときたいって事で  
俺に白羽の矢が立った  
訳さ

師匠ってさ  
前からボヤいて  
たんだぜ？  
「うちには不摂生で  
引き籠り気味の娘が  
居る」ってさ

なっ!?



は…？  
どういう意味だ  
それ…？

何だよ  
押し付けられたのは  
むしろ俺の方だぜ？



へっ  
そうはいくかよ

やめだやめだっ  
貴様みたいなの  
クソガキに私生活を  
引っ掻き回されて  
たまるかっ!!  
ついてくるなっ  
野垂れ死ねっ

キ

アンタの事  
見てねえと俺が  
師匠やシスターに  
叱られるんだから  
よ…

…っ  
シスターまで  
抱き込んでたのか  
小癪なっ



ま…  
それだけ心配  
されてるんだから  
結構じゃあねえか

俺が来たからには  
駄菓子やジャンク  
なんて食生活は  
させねえからな？

あんのクソ親父…っ  
何を勝手に娘の  
私生活に…っ

プル



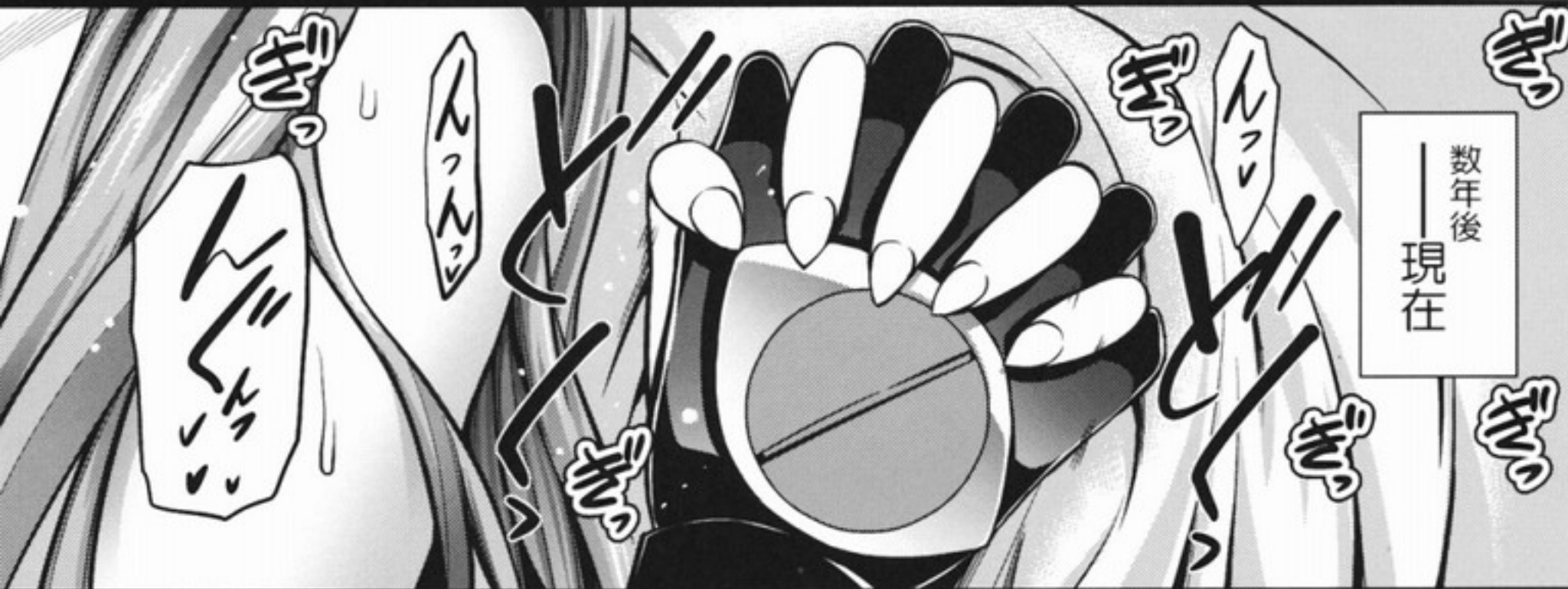
——これは  
「蒼」によって  
再編された記憶……

新たに創世された  
可能性事象世界

「境界」を超えた  
私は全ての記憶と  
引き換えに——

この「在り」で結局  
在り得なかった「世界」で  
生きる事を選択した

# BREAK BLUE STRAY CAT EXTEND



数年後  
——現在



これで…  
何発目だ…？

また…盛大に  
膣内出し  
しておって…

へっ  
さあな…

でもこれだけ  
すりゃ絶対当たる  
んじゃないか？

はっ  
はっ  
はっ

ん



ん…ん…

ん

はっ

ん



ん…

ホレもの  
後始末頼むわ

はっ



あう…ん♡

クリッ



にゅう…

ん

ん♡



ん♡

ん♡

ちゅび♡

ちゅび♡



ふう…

ちゅぽん♡



…子作りか…

今更ながら  
数奇な関係だな…



あの日  
引き取った時は  
小便臭い子供だった  
のに

今ではこうして  
何度も身体を重ねる  
間柄になるとは…



まったく…毎晩  
これでは流石に  
身体が持たんぞ…  
シャワー浴びなければ…

仕方無えだろ  
師匠がそろそろ  
孫の顔が見たいって  
せつつくんだから…

異種間の子作りって  
相当難しいみたい  
なんだぜ？

親父の言葉なんぞ  
いいちち応えんでも  
良いだろうにっ

何だよ人の顔  
ジロジロと？

別に  
何でもない……っ

んひんっ!?

ん……  
今度は何だ？

くう……  
お前が無遠慮に  
臍内出ししたから……

ま……股から  
垂れてきた……

とろろ……

風呂場まで  
行く必要無えぜ

……さっさと  
シャワーを浴び  
なければ……





ふいっやあつ!!?

アッ

カリ  
カリ  
カリ  
カリ

んお!!?

んお!!?

んお!!?

ぽん  
ぽん  
ぽん  
グッ

き... 貴様っ  
何ちやっかり  
挿入れて...!!?

何って  
栓をしてやって  
るんだが?

だったら...  
何で腰を振って...  
あ... あ... あ...







くっ…良いね…  
こうしてやると  
お前えの発情っぷりが  
良く分かるぜ…っ

何気に腰の  
動きに合わせて  
ケツ振ってよお…

子宮が  
孕みてえって俺の  
先つちよ一生命  
吸い付いてきて  
やがる…っ

だっ誰が  
吸い付いて…あっ♡

良いぜっ  
望み通り射精して  
やるよっ

はっあんっあっ♡  
ひうっ♡んっんっ♡

しっかり  
孕むんだぞっ

あう♡

おらっ

ふあっ♡

はうっ♡

かっ♡

アッ

















こっちも  
弄ってほしくて  
たまらねえってか？

ねえって訳  
ねえよなあ…？

こんなチ○コ  
みてえに乳首  
勃たせてよお…



お…  
図星か？

さっきから散々  
射精してやっても  
放さずチ○コ啜え込んでる  
雌マ○コがよおー

こうしてやった途端に  
反応してさっきより  
締め付けキツくなって  
いるぜ…？





はー  
……まったく  
貴様と言う男は……  
これでは風呂に入る  
意味が無いだろうが……

あれだけハメたのに  
どうして未だそんな  
精力が有り余ってるんだっ  
性欲魔人か何かか……!?

ん？  
どうしても何も……  
俺としては手前の女に  
夢中になるのは自然だと  
思うんだがよ？

……っ  
だからと言って  
精液便所よろしく  
一方的に身体を  
貪られては堪らん  
だろうが……!!!

何だ？  
ひよっとして  
受身のままが  
嫌だったのか？



よーし  
何だったらよ……

今度は手前えから  
仕掛けてこいよ……



俺みてーな  
小僧に好き勝手  
攻められんのも  
そろそろ癪だろ？

ここからは  
天下のココノエ博士の  
性技でもって俺を  
ヒイヒイ言わせてみせて  
下さいよ？

く……  
良いだろう……

後悔するぞ  
小僧…

私に主導権を  
握らせた事をな…

ん…

んむ…♡

んう…♡

へ…  
第七機関の連中も  
想像出来ねえだろう  
な…

天才科学者の  
ココノエ博士が  
へルス嬢よろしく  
野郎の身体に吸い付いてる  
なんてな…

ん…  
余計な口を  
はさむな…

ぽん

ぎゅっ

ちやほほ…

ちやほほ…

ちやほほ…

ちやほほ…

ちやほほ…

ちやほほ…

ちやほほ…



それ…  
さっきの  
乳首責めの  
返礼だ…♡



ふふ…お前も  
これが良い  
みたいだな…



ん…っ

く…



ん…ほら…  
じっとしてないと  
擦り切れるぞ…  
んむ…♡

ん…♡

ちゅり♡  
ちゅり♡

ん…♡

ほ…程好い  
ザラツキが…  
んおっ♡

ん…♡

…っおう  
こいつは…  
ちゅり♡

おふおっ♡



挿入れる気満々に  
そんな擦り付けるな…

…何だ…  
もうこんなに  
いきり勃て  
おって…

ニャリ♡

ニャリ♡



!

ちゅり…♡



んふ…  
はち切れそうな  
膨張ぶりだな…

おまけに…  
脳を侵さんばかりの  
咽かえる様な  
雄の匂い…  
洗っても落ちない…



…絶倫  
チ○ポめ…

そんな  
私を孕ませたい  
か…?

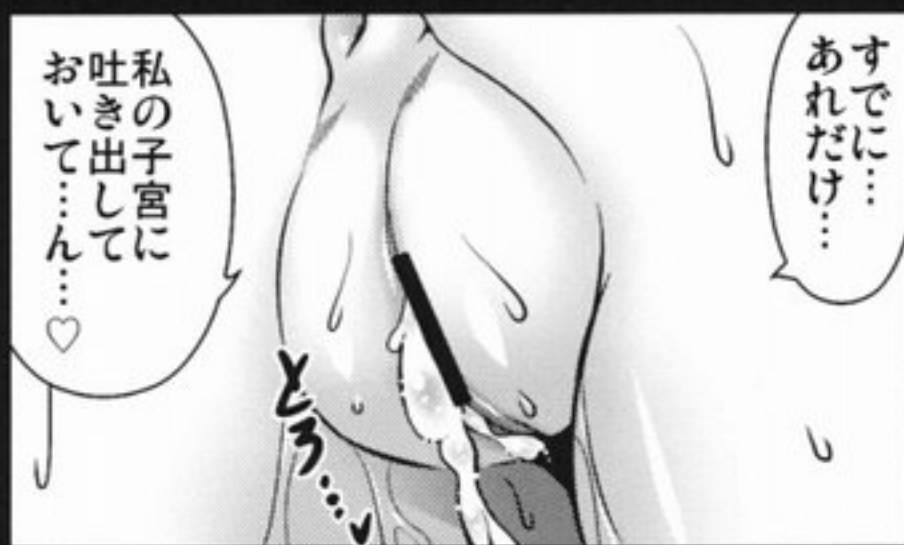


玉袋も…  
まだ子種が  
詰まってそうだ…

こんなに…  
弾力を誇張  
しおって…

まぐ♡

まぐ♡



すでに…  
あれだけ…

私の子宮に  
吐き出して  
おいて…ん…♡



こうしてくれ  
…っる…♡

ぐわ



そんな  
節操の無い  
チ○ポは…

ちゅぽっ





いつの間にか「女」にされて日夜身体を求められてる...

ほんの少し前までは可愛げの無い男に... ただの小僧だった

今ではこうして隅々まで舐り回され...

身の丈に余るほどの精液を内外に吐き出されすっきりその味と匂いを覚えてしまった...

...まったく本当に障る話だ...

んむ...









あーっ♡

あーっ

はっはっ♡

あーっ

うあっ♡  
あっんっ♡

フッ  
フッ  
フッ

あーっ

あーっ

あーっ

フッ  
フッ  
フッ

フッ  
フッ  
フッ



ん...も...  
もう...構わん...っ  
射精せ...っんっ♡

んんん

い...良いか...  
今度のは...また  
結構射精る...ぞ...っ

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

枯らすつもりで...  
い...っ一気に...  
射精してしま...ええ...  
んっんう...っ♡



んあ...?

ココノエ...っ



ん...  
ん...うか...

そろそろ...  
また...イ...  
イクぞ...

んんん

んんん

んんん  
んんん  
んんん  
んんん





…ただいま…

おお  
今日は早かった  
じゃあねーか？

ちょうど飯が  
出来たところだぜ



↑機関員支給ジャージ

—まったく

…おい

その愉快な格好は  
どうし—

五月蠅いっ！！

言っとくが  
しばらく貴様とは  
同衾しないからなっ

は？

とことん  
癪に障る話だっ



割りと好評だった  
ドリセラ式メイドコス



アークさん  
彼女のプレイヤブル化は  
まだですかねえ？





おまけ劇場

# 英雄の遺産





Oh!!

ミミウケル  
コジカケル  
サイエンス♪

魔法と科学の  
素敵な融合♪

天才魔法少女  
リトル・メイ  
可憐に参上っ♡

まじかるん

シャララ





わ



.....



郷愁に駆られて  
良い歳した女が  
何を血迷ったか  
してるんだか……

……コウノトリを  
信奉する齢一桁の  
生娘じゃあるまい  
し……



コウノトリ



まあ良い……  
さっさと  
着替えるか……

こんな格好  
あの馬鹿に好  
見られたら……









いぢゅう♡

おっ

にち...

っぽっぽ...

おっ



お...?  
いつもより  
締めまりが良いじゃ  
ねえか?

やっば  
好きだろ  
こういうプレイ?

ぼかな...  
そんな...  
ことお...

んあ♡

おっ

おっ

おっ



よし...こうしたら  
どうだ?



そんな  
蕩けた面じゃ  
だっつーの

さっきから膂壁が  
キュウキュウって  
痙攣しっ放しだ  
ろうが...?

お袋さんの格好で  
発情するたあ  
とんだ淫乱雌猫  
魔法少女だぜ

ち...ちが...う  
わた...しはあ

お...おいっ  
や...何を...

だ...っ  
だからあ...あっ  
ちがうって...っ



え...あっ!?



はっ  
やっぱりだっ  
また締まったぜっ  
マンマコたなおいっ

こいつはまた  
すぐにイキそう  
だっ

あっあっ  
やっやだ...

こんな...  
しぼられて...  
お...おか...され  
ふあっ♡

あっあっ♡



ほらいクぞっ  
魔法少女に  
種付けだっ

あーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー



そ...  
そうだぜ  
師匠...  
思い出は清く  
美しく保たなきや  
な...?

長年の筆筒埃に  
やられたなら  
クリーニングに  
出さなきゃあな...

ムっ?  
妙に  
イカ臭いな?

??



おおっ  
女房の古着が  
出たんだって!?

はっはっは  
懐かしいなあっ



# 奥付



発行:STUDIO TIAMAT  
印刷:共信印刷  
発効日:2011/12/31  
URL:[http://studio\\*tiamat.sblo.jp/](http://studio*tiamat.sblo.jp/)  
[tanabe@studiotiamat.sakura.ne.jp](mailto:tanabe@studiotiamat.sakura.ne.jp)

エンジェルコミックスよりTANABEの単行本  
「ほっとじゃむ」絶賛発売中ですので  
そちらもどうぞ宜しくお願い致します。

迷

破

STUDIO TIAMAT PRESENTS

BREAK-BLUE  
STRAY CAT

EXTEND

"BLAZBLUE" RESPECT BOOK

For ADULT ONLY

猫

蒼